

第1学期終業式

令和2年7月31日（金）

皆さん、おはようございます。

今年は、新型コロナウイルス感染症対策のため、皆さんにはたいへん不自由な思いをかけ、申し訳なく思っています。1学期に予定していた体育大会ですが、総合的に判断した結果、残念ですが今年中止とします。また、今日の終業式では、皆さんが斉唱する校歌を初めて聞けると思っていましたが、放送という形になってしまい、このこともたいへん残念に思っています。

さて、その校歌の1番に「誠の心」という歌詞があります。また、校訓には「誠実」という言葉があります。この「誠」にはどのような意味があるか、皆さんは知っていますか。「誠」には本当のこと。誠実で偽りのない心。素直で真面目な心という意味があります。また、皆さんは「誠実な人になりなさい。」と周りの人から言われた経験はありませんか。「誠実」という意味はなんとなく分かるけど、具体的にどのような人で、どうしたら誠実な人になれるのか、正直よく分からなかったりしませんか。「誠実」には、私利私欲がなく、人や物事に対して真心があり、そして嘘などついたりしない真面目さがあるという意味があります。

誠実な人とは、

相手に嫌な思いをさせる嘘をつかない

私利私欲で物事を考えない

相手の目をしっかり見て話し、相手の話にも耳を傾けることができる

常に向上心をもっている

時間を守る

このような人ではないでしょうか。じゃあ、誠実な人になるためにはどうすればよいと思いますか。

相手を尊重する気持ちを忘れない

素直な気持ちを忘れない

何事にも最後まで責任感をもつ

ルールやマナーは守る

などが考えられます。

誠実であることは、相手を思いやるという心の余裕や、どのような人にも公平に対応できる心の優しさと強さをあわせもつことが必要になってきます。誠実な人は自分中心に物事を考えません。いつも相手のことを心にとめています。

明日から1か月間の夏休みが始まります。この1か月は、今、話をしたことを含め、いろいろなことを考えてみる機会にしてはどうでしょうか。

最後に、9月1日には皆さんと対面した形で会うことができ、そして、校歌が歌えることを願っています。

以上で私の話を終わります。